

Versa Inserto

<基本的な設定方法>

1、シート幅・奥行に合わせてサイズ選択をしてください。もし可能であれば、5cm 長めのサイズを選択して、調整の余地を持たせてください。

* 実際の有効座奥行寸法(座底長)はクッション全長より-5 cmで選択してください

2、カバーとインサートピースをクッションから外してフラットベースだけの状態にします。

3、骨盤の回旋を確認するには、お客様の左右の座底長と膝窩部から大転子までの長さを測定します。例えば、座底長 45 cm、膝窩部—大転子 30 cmとします。

→お客様の骨盤が回旋している则この測定に影響を与えます。回旋が固定化されているようであれば、左右それぞれ測定します。柔軟性があれば任意の位置に調整して測定します。

4、膝窩部—大転子長から膝窩部のクリアランス分を引いた長さを算出し、クッションの前端からその長さの分計測し、それより前方に**大腿部後方台形インサート(①②③L/R)**をセットします。反対側も同様にするか、必要に応じて左右回旋位置にセットします。

5、座位臀幅を測定し、(例:38cm)であれば 4 cm追加した寸法の位置に**骨盤ガイドインサート(⑤⑥L/R)**の頂点の位置を合わせてください。

→追加の4 cmはピースの湾曲を考慮しています。大転子をサポートすることによって、坐骨結節を安定させることができます。

→股関節脱臼の恐れがある場合は、脱臼部に合わせてインサートの位置を調整してください。

6、カバーの後ろ側を開いた状態でフォームとカバーを戻してください。その状態でお客様に座っていただき、身体を前方に倒して**臀部ガイドインサート(⑦L/R)**を挿入して骨盤を支えます。

→快適性とポジショニングを確認してカバーを閉じてください。

* V-Trak と併用する際は装着は不要です

<レベリングパッド>

・レベリングパッド(⑩)は、**内転防止インサート(⑨L/R)**の間を切断して挿入することで、外転位にサポートすることができます。また、インサートパッドの下でシートの角度を変えることができます。

<応用>

- ・左右の脚長差やウインドスウィプトに対して、インサートを5 cm重ねておけばベースクッションからはみ出してセットすることが可能です。
- ・全てのピースは必要な形状にカットしたり削ったりすることが可能です。ピースはヒートガンを使用して圧着させることができます。

<PTS(Pelvic Total Support)>

- ・老若男女、大腿骨・骨盤・脊柱の一連のシステムのトータルサポートを行います
- ・大腿部・骨盤・脊柱の一連のバランスをとることで、解剖学的形状を作りアンカーサポートを得て、非対称にも対応できます。
- ・フラットベースから独立したあらかじめ成形されたインサートを組み立てることで、座位の解剖学的構造にあわせた任意の形状や大きさ、形態を作ることができます。

<構造と材料>

- ・基盤となるフラットベースとインサートは異なる密度のポリエチレン発泡体により作られています。
(衝撃吸収・修正可能・軽量)

<モジュラーパディングシステム>

- ・着座部分は身体形状に合わせることができます。
- ・パディングシステムは身体の動きを制限しません。
- ・姿勢制御に合わせて荷重を分散させることができます。
- ・前方1層、後方2層構造
- ・連続気泡構造体＋低反発フォーム
- ・あらゆるサイズのキットに対応した異なる厚みと密度
- ・接着剤の使用を減らします。